

真鶴の漁業伝統～貴船まつりの小早船～

神奈川県・真鶴町



平安中期（寛平元年・西暦889年）に創建された、由緒ある貴船神社の例祭「貴船まつり」は、平成8年国指定重要民俗無形文化財に指定され「日本三船祭り」として名高いお祭り。毎年7月27日・28日に、真鶴の港を中心として繰り広げられている。小早船はお祭りの海上渡御の際に使用されるひととき美しい二艘の船の事で、東の船を東明丸・西の船を貴宮丸と称し、どちらの船も極彩色に施された船体の彫り物は大変細かく美しく、お祭りの二日間、日中は満艦飾、夜は船の提灯に灯りが燈され水面に幻想的な雰囲気味わえる。特に28日夜の海上渡御は神々が里宮から元宮に帰る祭事として花火が打ち上げられ港の情景は平安絵巻さながらに貴船まつりも最高潮を迎える。なお、この船の組み立ては、漁業従事者の皆さんにより代々引き継がれ現在に至るもので、特に西の小早船「貴宮丸」は、弘化2年（1845年）に造られた歴史ある船で、組み立てが非常に難しくその補修・保存にも大変な技術を要する。

平成17年11月の「全国豊かな海づくり大会」では天皇、皇后両陛下が海上パレードを御観覧になられた。

TOPICS

・貴船まつり 7月27日～28日 開催

お問い合わせ先

貴船神社

●TEL／0465-68-006

【交通】

●バス／JR真鶴駅から、岬行き「宮の前」下車 徒歩3分

